

平成29年12月

糸田町農業委員会議事録

平成29年12月12日

平成２９年１２月１２日 糸田町農業委員会議事録

１ 開催の日時 平成２９年１２月１２日（火）午後１時３０分

１ 開催場所 糸田町住民センター ２階 第２、３研修室

１ 委員会の開催及び閉会に関する事項

開会 平成２９年１２月１２日 午後１時３０分

閉会 平成２９年１２月１２日 午後２時０５分

１ 委員会に出席及び欠席委員は次のとおりである。

席順	区 分	氏 名	出 欠	
１	農 業 委 員	廣 房 達 生	出 席	
２	農 業 委 員	植 田 芳 滋 子	出 席	
３	農 業 委 員	宮 井 和 繁	出 席	
４	農 業 委 員	長谷川 芳 廣	欠 席	
５	農 業 委 員	松 岡 忠 文	出 席	
６	農 業 委 員	谷 村 和 寛	出 席	
７	農 業 委 員	前 田 實 嗣	出 席	
８	農 業 委 員	石 部 和 子	出 席	
９	農 業 委 員	長 尾 克 憲	出 席	
１０	農 業 委 員	田 中 力	欠 席	
１１	農 業 委 員	植 高 泰 子	出 席	遅れ
１２	農 業 委 員	荒 牧 元 子	出 席	
１３	農 業 委 員	真 鍋 直 嗣	出 席	
１４	農 業 委 員	宮 井 武 彦	出 席	
	農地利用最適化 推 進 委 員	植 木 秀 徳	欠 席	
	農地利用最適化 推 進 委 員	山 口 憲	出 席	

1 議長名は次ぎのとおりである。

会長 廣 房 達 生

1 職務のため、会議に出席した者

農業委員会事務局長	井 上 淳
農業委員会事務局	高 橋 郁 恵
地域振興課	印 藤 和 博

1 説明者及び書記は次ぎのとおりである。

農業委員会事務局

1 議案件名は次ぎのとおりである。

- ・報告第 5号 農地法第18条第6項の規定による通知書について
- ・報告第 6号 農地法第18条第6項の規定による通知書について

1 議事録署名委員の氏名

1 1 番	植高 泰子 委員
1 2 番	荒牧 元子 委員

1 議事経過は以下の通りです。

議 長 こんにちは。ただ今より 1 2 月の農業委員会を開催します。
事務局より定足数の確認をお願いします。

事務局長 それでは定足数の確認をいたします。委員 14 名中 11 名が
出席しておりますので、糸田町農業委員会規則第 6 条の規
定に基づき本会議が成立していることをご報告いたします。
以上です。

議 長 本日の署名委員さんは 1 1 番の植高委員さんがいらしてい
ないので、6 番の谷村委員さん、そして 1 2 番の荒牧委員
さんをお願いしたいと思います。それでは議題に移りたい
と思います。報告第 5 号、6 号について、事務局お願いし
ます。

一植高委員入室

一事務局報告第 5 号、6 号について読上

議 長 ただ今説明がありましたが、報告事項ですので、審議はい
たしません。それと、先ほど 1 1 番委員の植高さんが来ら
れましたので、署名委員は植高さんをお願いしたいと思います。
その他について事務局よりお願いします。

事 務 局 その他についてですが、本日お配りした資料をご覧ください。
農業委員会視察研修先案ということで、前回の農業委
員会で視察研修先のリストをご案内しておりましたが、た
くさんありすぎて選べないというご意見がございましたの
で、会長と相談してふさわしいところを県別に 3 つピック
アップいたしました。
今回は毎年 1 月に行われている農業委員会研修大会とは同
時に実施しないということで、1 泊 2 日で 2 ヶ所視察研修
を行う予定です。
佐賀県ですが、大豆不耕起栽培を行っている農事組合法人
●●と施設園芸における電化技術の研究を行っている、●

●。

長崎県は、波佐見町に存在し、耕作放棄地を再開拓し有機農業、6次産業化に積極的に取り組んでいる農事組合法人●●、農産物直売所や体験教室やレストランを展開し年間50万人が訪れている●●。

最後に熊本県ですが、あさぎり町が漢方薬メーカーの●●と提携して漢方薬の原料である「ミシマサイコ」の栽培に取り組んでいます。あさぎり町の隣にあります多良木町にあります農事組合法人●●は、農業を身近に感じてもらうための取り組みを積極的に行っています。

次のページに地図を載せておりますので、皆様で行先と時期を決めていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

議 長

ただ今事務局から3案ありますけど、みなさんの中行きたいと思うところがあれば、今日決めたいと思います。ご意見ありませんか？

これからの糸田町の農業の参考になるようなところがあれば。

佐賀県の大豆の不耕起栽培は、過去視察したこともありましたが、糸田町に取り入れるのはちょっと難しいんじゃないかなと思います。行くなら6次産業化に取り組んでいる所を視察した方が今後の糸田町の役に立つのではないかなと思うのですが。

松岡委員

であれば、長崎か熊本ですかね。

議 長

熊本もですね、昔糸田町でも漢方を作るっていう話は何十年も前にあってですね、その時は立ち消えになってしまったようですが。薬草が表作なのか、裏作なのかそれは、行ってみないと分からないでしょうけど、しかし大豆もいつまで作れるかわからないからですね。糸田もいつまでも麦大豆というわけにもいかないでしょうから。

真鍋委員

ミシマサイコは夏から秋にかけてだと思います。野生であればそれぐらいだったかと。

議 長 事務局の説明では、薬用植物は反辺り 60 万とか言ってますけど。大豆よりも高収入になるような話があるようですが。

真 鍋 委 員 生姜も昔は長崎中心でしたが、今は熊本が食用では産地となっています。

松 岡 委 員 熊本はかなり遠いですね。

議 長 阿蘇の裏側ですね。霧島の上のほうですか。

松 岡 委 員 佐賀県は前回行ったからですね。時期的に農作物はあるのでしょうか？

事 務 局 長崎県●●では、今の時期人参があると伺っています。●●は主に果物がメインなので今からだとイチゴがあるかと思います。●●は、メロンを1、2月で植えて 1～3月にトマト収穫、3月に落花生を植えるそうです。薬草は種の収穫が11月、12月に根の収穫とありますので、12月以降は一時なにもない可能性があります。

松 岡 委 員 前回佐賀県に行ったときは、イノシシの解体を見られると思っていたので、解体された後の物をみて説明をされても今一つ参考にならなかったなあと。内容が濃くないと、せつかくの研修なので。

事 務 局 事前の確認の感触では長崎の方が研修を受け入れている実績が多いような感じでありました。

松 岡 委 員 耕作放棄地を再開拓というのが良いですね。

議 長 みなさんから他に意見はないですか？糸田町も農産物の加工をしないと。できた物をそのまま売ってもですね。そこに付加価値をつけて100円でも200円でも高く売れるようにしないといけないと思うんですよ。
私としては、薬草の栽培に興味がありますが長崎の方がメリ

ットは大きいかなと。

松岡委員 内容的には長崎の方が濃いような気がします。

議長 その他意見のある方はいませんか？それでは、決をとりたいと思います。佐賀県が良いと思う方。（0人）では、長崎県が良い方。（4名挙手）それでは熊本県は（5名）それでは、熊本県にしたいと思います。それでは事務局にお願いしたいと思います。

事務局 研修の時期については、先方と確認したいと思います。

議長 それでは次をお願いします。

事務局 糸田町農業委員会農地等の利用の最適化に係る指針についてですが、前回ご指摘いただいた部分をふまえて再度、ご提案させていただきます。

遊休農地についてですが、前回は新規発生率を0%ということで標記していましたが、全農地面積に対しての面積としては現在1%未満であります。しかし今後就業人口の高齢化に伴い今後増加する恐れがあるため、解消と新規発生防止に取り組むことで1%以下を維持することを目標とさせていただきました。

具体的な取り組み方法としては、農業委員及び農地利用最適化推進委員が連携し農地パトロール等により遊休農地の状況を把握し、所有者への是正指導を徹底するとともに、利用意向調査を実施し農地中間管理機構への貸付を促す等により遊休農地の解消を図ります。

また、日頃より農業者との連携を密にし、遊休化の恐れのある農地に対して情報収集やアドバイス等を行うとしております。

次に担い手への農地利用集積面積について、目標が以前は49.2haとしておりましたが、母数に誤りがありまして、耕地面積が160haとなっております。これは農林水産省の耕地及び作付面積統計の糸田町における耕地面積の値です。この面積の3割が48haとなっております。

具体的な取組みについて、農業委員及び農地利用最適化推進委員は農地の所有者と地域の担い手農家の仲介役となり、町、農地中間管理機構、ＪＡ等と連携しながら農地中間管理事業や、農業経営基盤強化促進法を活用した利用権設定等により担い手への農地利用集積をすすめます。

次に新規参入の促進について、糸田町ではなかなか難しいところではありますが、目標を１経営体としております。

具体的な取組み方法としては、福岡県農業会議、福岡県農業振興推進機構、田川普及センター、ＪＡ等関係機関と連携し、農地の借入意向のある認定農業者及び参入希望者の把握、必要に応じた現地見学や相談会の実施、新規参入者が利用可能な農地情報等の整理を行っていきます。

この内容で宜しいかどうか、ご検討の程よろしく申し上げます。

議 長 ただ今事務局より説明がありました。ご意見等ありますか？
この案でよろしいですか？

――同異議なし

議 長 それでは、指針についてはこの案の通り決めたいと思います。
それでは、次に２９年度の福岡県農業委員会研修大会について、事務局お願いします。

事 務 局 毎年１月に農業委員会の研修大会が開催されております。今までは福岡市の国際交流センターで開催されておりましたが、今年度は会場が宗像市の宗像ユリックスに変更となっております。日時が平成３０年１月２６日金曜日午後１時からとなっておりますので、出欠の連絡を事務局までお願い致します。

議 長 みなさんよろしくお願い致します。１月の農業委員会はいつのなりますか？

事 務 局 本来第２火曜に委員会を開催しているところですが、年末年始を挟みますので、一週ずらして１６日にしたいと思うので

すが、よろしいでしょうか？

議 長 わかりました。その他なにかありませんか？

事 務 局 もう一点よろしいですか？前回お話しておりました、2017 年
農業委員会の活動記録簿ですが、活動を報告しなくてはいけ
ないので、1 月に回収したいと思いますので、12 月分までの
活動をご記入くださいますようお願い致します。

議 長 それではこれをもちまして、1 2 月の農業委員会を終了したい
と思います。みなさんお疲れ様でした。

平成 2 9 年 1 2 月 1 2 日午後 2 時 0 5 分終了

上記のとおり会議の顛末を記載し、事実と相違なきことを証明する。

1 1 番 委 員

1 2 番 委 員

会 長

事 務 局